

勝浦町 洪水ハザードマップ

近年、各地で台風や集中豪雨等で洪水や土砂災害により甚大な被害が発生しています。そのため、徳島県により、勝浦川の洪水浸水想定が見直されました。本マップには洪水・土砂災害の被害の想定範囲、避難場所、防災情報の入手方法や避難の心得を示しています。被害を最小限にするためには、災害を知り、家族や地域の状況(指定緊急避難場所や避難経路、想定される被害等)を整理し、事前に準備しておくことが重要です。皆さま一人ひとりが災害について日頃より考え準備し、いざというときに大切な命を守るため、本マップをご活用下さい。

裏面は 石原・沼江・掛谷・山西・中角・今山・黒岩地区

避難情報

避難情報等	状況	住民がとるべき行動
警戒レベル5 緊急安全確保 ^{※1}	災害発生 または切迫	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに必ず避難!>		
警戒レベル4 避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
警戒レベル3 高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ^{※2}
大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
早期注意情報 (気象庁)	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベルは必ず発令されるものではない。
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて、普段の行動を見直し改めて自主的に避難するタイミングである。
注 突発的な災害の場合、市町村長からの避難指示等の発令に関わらないこともあるため、自ら警戒レベル相当情報等を確認し避難の必要性を判断するとともに、身の危険を感じたら速く自主的に避難する。

気象情報

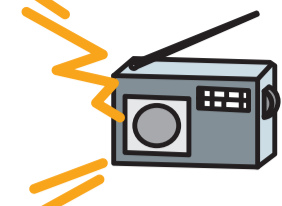
気象情報	内容
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合、もしくは数十年に一度の強度の台風や同等程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表します。大雨特別警報が発表された場合、重大な土砂災害や浸水が発生するおそれが高く、大い状況が予想されます。特に警戒すべき事項を標榜して「大雨特別警報(土砂災害)」又は「大雨特別警報(浸水)」のように発表します。雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれが高く大い場合には発表を継続します。
土砂災害警戒情報	大雨警報(土砂災害)が発表されている状況で、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況と判断したときに発表します。周囲の状況や雨の降り方にも注意し、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、危険を感じたら、速うことなく自主避難してください。
大雨警報	大雨による重大な土砂災害や浸水が発生するおそれがあると予想したときに発表します。特に警戒すべき事項を標榜して「大雨警報(土砂災害)」、「大雨警報(浸水)」又は「大雨警報(土砂災害・浸水)」のように発表します。雨が止んでも重大な土砂災害のおそれが残っている場合には発表を継続します。
洪水注意報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な洪水として、河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊、並びにこれらによる重大な浸水があげられます。
大雨注意報	大雨による、土砂災害や浸水が発生するおそれがあると予想したときに発表します。雨が止んでも、土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続します。
洪水注意報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水により洪水が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる洪水として、河川の増水及び堤防の損傷、並びにこれらによる浸水があげられます。

避難時の心得

●正確な情報収集と早めの避難

テレビ、ラジオ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら早めの避難をしましょう。

正しい情報を聞くことが大切



●動きやすい服装で避難

持ち物がリュックに背負い、両手が自由に使えるようにしましょう。また、長靴よりも動きやすい靴で避難しましょう。

●氾濫水は濁っている

氾濫水(特に洪水)は、茶色く濁っており、水底と道路の境や、アタが隠れているマンホールの蓋は見えませんが、やむを得ず水の中を移動する時は、膝で下を確認しながら移動しましょう。

●車避難の危険性

川沿いの道路で川に転落や、渋滞が発生し閉塞に避難できなくなる等の危険性があります。



●避難場所へ行けないとき

外出することで、かえって命に危険が及ぶ状況では、近くの安全な場所か、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
※早期立ち退きが必要な区域内の建物は、上階避難(直直避難)には適していません。早めに安全な場所より立ち退き避難する必要があります。

●長時間避難への対策

浸水継続時間を参考に、避難が長時間になることへの対策も心がけましょう。

緊急連絡先

災害情報を知らせる時	救助が必要な時	ケガをした時
消防本部(役場) (0885) 42-2511	消防機関 119	救急搬送車 (0885) 42-2500
家族の連絡先	名 前	生年月日
	血 型	電話番号
	会社・学校等連絡先	
親戚知人の連絡先	名 前	住 所
	電話番号	

防災情報と避難行動

防災気象情報(発せられる気象情報の目安)

警戒レベル5 相当情報

氾濫発生情報
大雨特別警報 等

警戒レベル4 相当情報

氾濫危険情報
土砂災害警戒情報 等

警戒レベル3 相当情報

氾濫警戒情報
大雨警報、洪水警報 等

避難情報等

緊急安全確保

避難指示

高齢者等避難

洪水注意報
大雨注意報等

早期注意情報

避難行動等

直ちに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。

速やかに避難場所へ避難。避難場所までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難。

避難に時間を要する人(高齢者・障害のある方・乳幼児等)とその支援者及び早期立退き避難が必要な区域にお住まいの方は避難。その他の人は避難準備。

避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認。

災害への心構えを高める。

水位と発表される洪水予報等の名称

氾濫の発生

氾濫危険水位

氾濫警戒水位

氾濫注意水位

水防団待機水位

勝浦川 橋瀬観測所

水位観測所：橋瀬

徳島県水防情報
<https://www.kasen.pref.tokushima.lg.jp/>

●正木ダムの放流量
「徳島県水防情報」から「ダム情報」または「ダム諸警報情報」を選択後、「正木ダム」>「観野ダム」の放流量を確認。

●勝浦観測所の水位情報
「徳島県水防情報」から「河川水位情報」を選択後、東部(徳島)の勝浦川「橋瀬」の河川水位を確認。

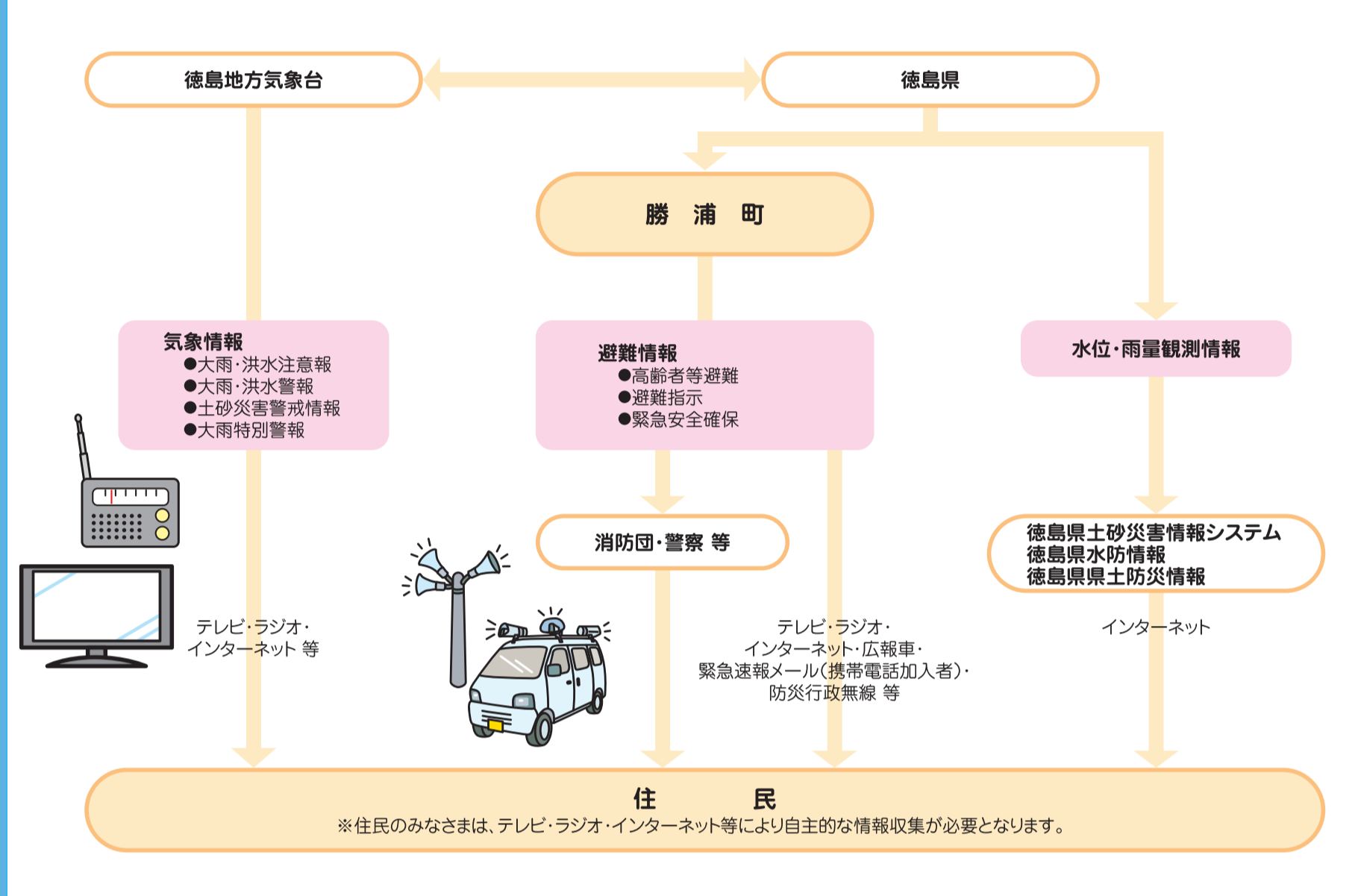
放送開始のサイレン

少量の水を放流する時
20秒サイレンが3回 約1分

大量の水を放流する時
60秒サイレンが3回 約3分

急に大量の水を放流する時
60秒サイレンが4回 約10分

情報の伝達経路



災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル(固定電話・携帯電話)

災害発生時に、電話を利用して災害情報を録音・確認できる「声の伝言板」です。

1 7 1 にダイヤル

1 を押す

2 を押す

自分の電話番号を市外局番から入力

伝言を録音する

web171

<https://www.web171.jp>

災害用伝言板(携帯電話・スマートフォン)

災害発生時に、インターネットを利用して災害情報を登録・確認できる「文字の伝言板」です。

各社 Web サイトトップまたはアプリ画面から「災害用伝言板」を選ぶ

「登録」を選ぶ

「確認」を選ぶ

メッセージ項目を選ぶ

伝言を確認したい相手の電話番号を入力

「登録」を選ぶ

「検索」を選ぶ

登録完了

検索結果が表示

ハザードマップの想定条件

●被害想定の種類

●洪水浸水想定区域(想定最大規模)

●浸水継続時間

●家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

●家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

洪水浸水想定区域(想定最大規模)	浸水継続時間	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
作成主体: 徳島県			
制定・公表年月日: 令和2年3月23日(令和2年3月17日)(徳島県告示第174号)		令和2年3月23日(平成30年5月29日)	
根拠法令: 水防法(昭和24年法律第133号)第14条第1項		水防法(昭和24年法律第133号)第14条第2項	
対象となる洪水予報河川: 勝浦川(水害調査河川)(実施区域)正木ダムが河川まで		勝浦川(水害調査河川)	
算出の前提となる降雨: 勝浦川(流域)24時間最大降雨量 1,115mm			

●ため池の浸水想定

新雨や地震によるため池が決壊した場合に予想される浸水想定範囲については、勝浦町のホームページをご確認ください。

防災情報の取得

徳島県土砂災害情報システム

気象情報・雨量分布・土砂災害危険度情報等が確認できます。

<https://www.sabo.pref.tokushima.lg.jp/>

徳島県水防情報

河川水位情報・ダム情報等が確認できます。

<https://www.kasen.pref.tokushima.lg.jp/>

徳島県土防防災情報

道路規制情報等が確認できます。

<https://bousai.pref.tokushima.lg.jp/map/>

ライブカメラ

ライブカメラで現在の河川の状況を把握することができます。

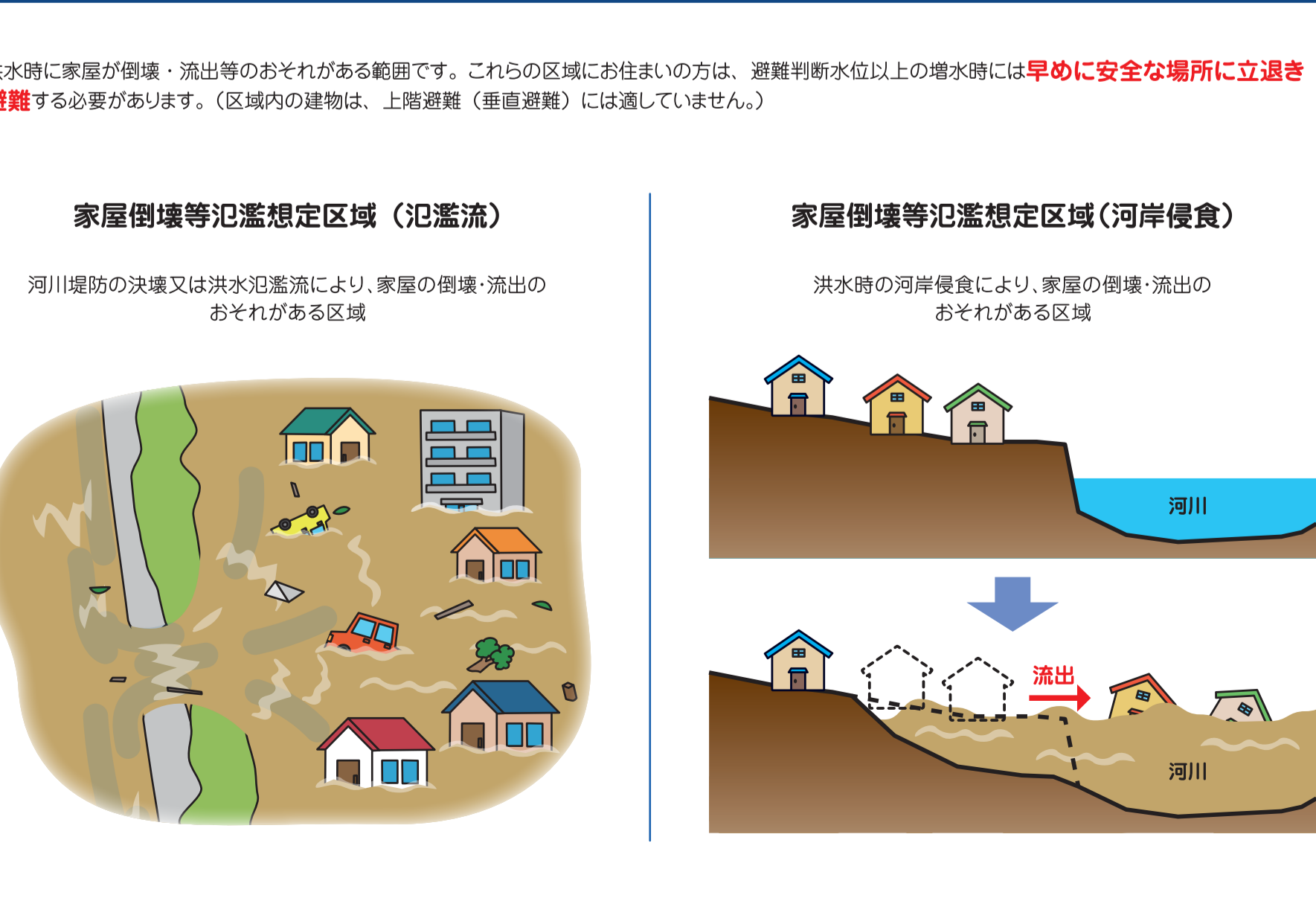
<http://210.142.245.82/live/>

すだちくんメール

気象情報や安否確認等をメールでお知らせするサービスです。

<https://s.ourtokushima.jp/>

早期立退き避難が必要な区域



土砂災害の種類と前兆現象

急傾斜地の崩壊

集中豪雨や台風あるいは地震等で地山がゆるみ、斜面が崩れ落ちる現象をいいます。

前兆現象

- がけから急に水がわき出す
- 水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石がバラバラと落ちてくる
- がけから音が出る

土石流

山腹や川底の土石あるいは土砂が長雨や集中豪雨によって、一気に谷や斜面を流下する現象をいいます。

前兆現象

- 土臭い匂いがする
- 地鳴りがする
- 深淵の水位が急激に下がる
- 流水が急に濁る
- 滝頭に流水が滞っている

地すべり

地中の滑りやすい層の地盤が、大規模にすべり落ちる現象をいいます。豪雨や長雨が原因で起こることもあります。

前兆現象

- 地面がひび割れができる
- 樹木が傾く
- 池や沼の水が急に減ったり増えたりする
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水がわき出る

事前の心構え

●事前の備え

●ハザードマップを確認

●家のまわりの点検・整備

●戸別受信機の確認

●非常用持出品の準備

家族で避難場所等や安全な避難経路をハザードマップを活用して確認し、決めておきましょう。特に、浸水や土砂災害の危険性のある箇所を確認し、避難時に活用しましょう。

家のまわりの網戸や雨どいの詰まりはないか、風で吹き飛ばされたり倒れたりする物がないかなど、家のまわりを点検しましょう。

戸別受信機

避難する時に持ち出す「非常用持出品」を事前に準備しておきましょう。乳幼児や高齢者、ペットがいるなど家族構成により必要な物が異なるため確認しておきましょう。また、中身を定期的に変換し、古い物は交換しましょう。(ローリングストックの活用)

●ローリングストック:非常食を定期的に消費し、使用した分を補充するという備蓄方法

非常用持出品に詰めておきたいもの

- 貴重品 財布・現金(公衆電話用に10円、100円硬貨)、身分証明書(コピー)・鍵・印鑑 など
- ヘルメット・防災頭巾・帽子
- 携帯ラジオ
- 手袋(作業用)
- 飲みがきセット
- 消毒薬
- 懐中電灯・ヘッドライト
- マスク
- 常備薬、お薬手帳
- 食料
- 乾電池・充電器など
- 雨具
- 懐中電灯・ヘッドライト
- マスク
- 常備薬、お薬手帳
- 食料
- 乾電池・充電器など
- 雨具

家族構成によって必要なもの

乳幼児がいる場合
粉ミルク、離乳食、おむつ、おしりふき など

高齢者いる場合
入れ歯、介護食、大人用おむつ など

メガネ、コンタクトレンズを使用している場合
予備メガネ、コンタクトレンズ など

疾患のある人がいる場合
主治医連絡先、持病薬、在宅医療用品 など

ペットがいる場合
リード、ケージ、トイレ用品、ペットフード など

その他
生理用品、母子手帳、障がい者手帳 など

確認事項の例
- 避難場所
- 避難経路
- 危険箇所

非常持出品
- 緊急連絡先 など

注:浸水の発生や孤立した場合を考慮し、避難の長期化に対応した備えをしておきましょう。

防災訓練への参加

避難行動や災害時の初動などを適切に行うには、日頃の訓練が欠かせません。防災訓練は、安全な避難方法や救急方法の取得ができる場です。積極的に参加し、安全な避難行動の練習を行っていきましょう。